

2017年度 JA県央愛川
上半期ディスクロージャー
(平成29年3月1日 ～ 平成29年8月31日)



J A 綱 領

わたしたち J A のめざすもの

わたしたち J A の組合員・役職員は協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. J A への積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J A を健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追及しよう。

目 次

1. トピックス	1
2. 組合の運営組織の状況に関する事項	2
3. 地域貢献活動	4
4. 貸借対照表	8
5. 損益計算書	8
6. 金融再生法開示債権	9
7. 自己資本比率	9
8. 主要勘定の状況	10
9. 有価証券時価情報	10

〔仮決算の状況〕

○ 農業協同組合においては、中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し自主的に開示するものです。

○ 記載金額の端数処理

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しており、残高千円未満の勘定科目については「0」で表示しております。また、期末に残高がない勘定科目で期中取引はある科目と翌年度以降取引が見込まれる科目は「－」で表示しております。

1. トピックス

上期のトピックス

○ 通常総代会の開催

第35期（平成28年度）通常総代会を5月27日、愛川町文化会館で開きました。会場には総代284名（書面議決・代理含む）とくらしの代表84名が参集。慎重な議案審議の結果、「平成28年度事業報告および剰余金処分について」「全国農業協同組合連合会が行う農業経営に関する同意について」「平成29年度事業計画の設定について」など全5議案が原案のとおり承認可決されました。



○ 各支所・出張所で窓口感謝イベントを開催

J Aの支所・出張所でイベントを開きました。

半原支所は8月22日に料理教室を、同日、春日台出張所は「夕涼み会」を、田代出張所は8月24日に鱒のつかみ取りを、高峰支所は8月28日に「流しうどんと夏の料理教室」を開きました。各会場とも催しと併せて、J Aに対する理解を深めてもらおうと取り組む事業をPRしました。



半原支所 料理教室



春日台出張所 夕涼み会



高峰支所 料理教室



田代出張所 鱒のつかみ取り

2. 組合の運営組織の状況に関する事項

(1) 組合員・出資金

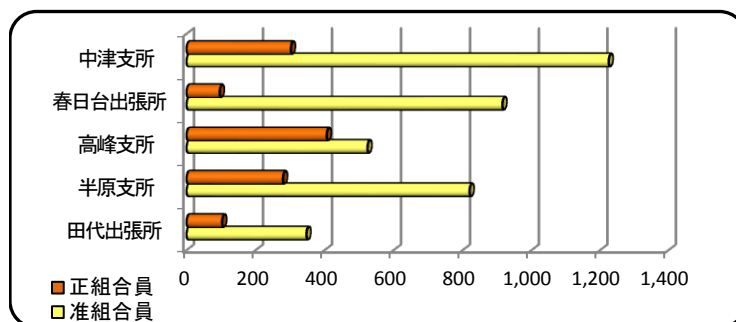
○ 組合員

(単位：人)

資格区分	2017年8月末
正組合員	1, 186
准組合員	3, 832
合 計	5, 018

組合員の状況

(単位：人)



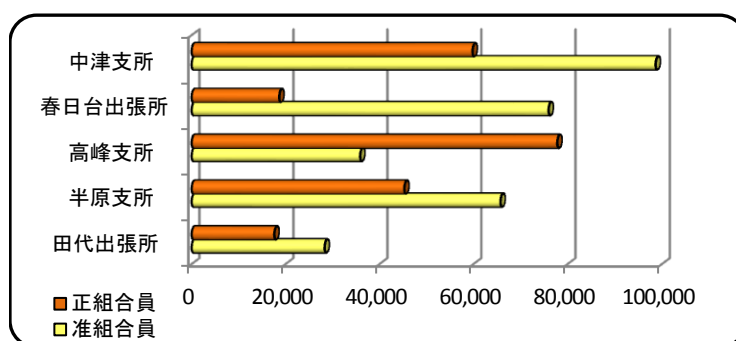
○ 出資金

(単位：千円)

出 資 金	531, 436
-------	----------

出資金の状況

(単位：口)



(2) 役員構成

(平成29年8月31日現在)

役職名	氏 名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担当その他
代表理事組合長	馬場 紀光	常勤	有	(株)県央あいかわ代表取締役他
専 務 理 事	熊坂 道明	〃	無	総務・指導経済担当
常 務 理 事	倉田 資展	〃	〃	信用共済担当、実務経験者
理 事	齋藤 増雄	非常勤	〃	総務委員長
〃	矢後 清孝	〃	〃	信用共済委員長
〃	関戸 利夫	〃	〃	指導経済委員長
〃	馬場 正行	〃	〃	非常勤理事を代表する理事
〃	原 隆	〃	〃	中津地区支所運営委員長
〃	八木 貞文	〃	〃	愛川地区支所運営委員長
〃	熊澤ちゑ子	〃	〃	
〃	海藤 栄子	〃	〃	
〃	小島條太郎	〃	〃	
〃	畑山 英生	〃	〃	高峰地区支所運営委員長
代 表 監 事	小林 弘	〃		
監 事	中村 義市	〃		
常 勤 監 事	加藤 一男	常勤		(株)県央あいかわ監査役
監 事	金子 達郎	非常勤		員外監事、実務経験者

(3) 職員の状況

(単位：人)

区 分	平成 29 年 2 月末	平成 29 年 8 月末			増 減
			うち男	うち女	
参 事	1	1	1	—	—
管 理 職	4 6	4 5	4 0	5	△ 1
一 般 職 員	3 1	3 3	1 7	1 6	2
(うち営農担当者)	(4)	(5)	(5)	(—)	(1)
(うち生活担当者)	(1)	(2)	(—)	(2)	(1)
計	7 8	7 9	5 8	2 1	1
嘱託・パート等	3 4	2 4	3	2 1	△ 1 0
合 計	1 1 2	1 0 3	6 1	4 2	△ 9

(4) 施設の設置状況

名 称	住 所	電話番号	備 考
本 所	愛川町中津 747	286-2111	役員室・総務部・監査室
事 業 本 部	愛川町三増 891	281-5111	信用共済部・指導経済部
中 津 支 所	愛川町中津 747	285-0002	A T M 2 台
春 日 台 出 張 所	愛川町中津 1716-1	285-1221	A T M 2 台
高 峰 支 所	愛川町三増 891	281-1310	A T M 1 台
半 原 支 所	愛川町半原 1526	281-0193	A T M 1 台
田 代 出 張 所	愛川町田代 86-8	281-0030	A T M 1 台
農機サービスセンター	愛川町三増 891	281-5047	
ふれあい旬鮮市中津店	愛川町中津 747	—	農産物直売所
ふれあい旬鮮市春日台店	愛川町中津 1716-1	—	農産物直売所
水 稻 育 苗 セ ン タ ー	愛川町角田 3167	285-5380	農業施設
ラ イ ス セ ン タ ー	愛川町角田 2427	—	農業施設
荒 茶 工 場	愛川町半原 807-1	281-8139	農業施設
株式会社 県央あいかわ プロパンガス	愛川町三増 891	280-1009	
株式会社 県央あいかわ 高峰給油所	愛川町三増 891	281-3789	
株式会社 県央あいかわ グリーンセンターあいかわ	愛川町中津 747	286-9478	
株式会社 県央あいかわ ギフトプラザあいかわ	愛川町中津 747	286-9478	
株式会社 県央あいかわ 葬祭利用相談所	愛川町中津 747	286-9477	
農業法人 あいかわ茶 株式会社	愛川町中津 747	281-5000	
(注) A T Mは、上記以外に愛川町役場本庁舎内に 1 台設置しています。			

3. 地域貢献活動

(1) 全般に関する事項

〔 協同組織の特性 〕

当ＪＡは愛川町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当ＪＡの資金はその大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当ＪＡは地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて事業活動を展開しています。

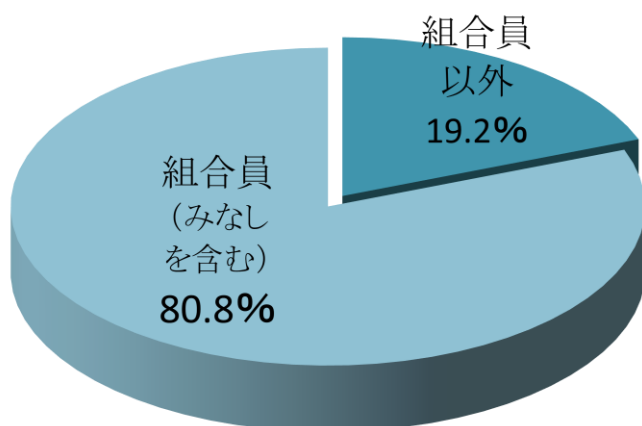
また、ＪＡの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

(2) 地域からの資金調達の状況

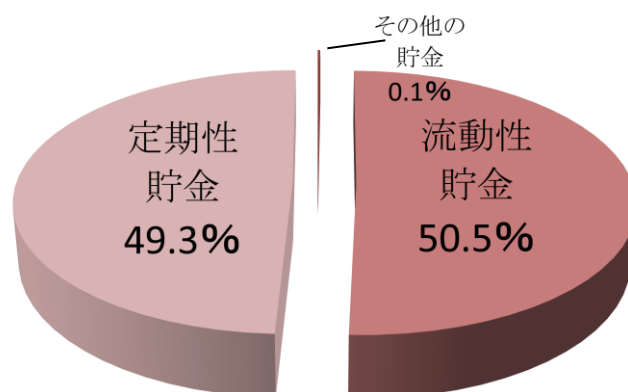
①貯金・定期積金残高

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりした貯金の残高は、66,977,527 千円（うち定期積金の残高は、848,280 千円）となっています。

資格別貯金残高の状況



科目別貯金残高の状況



②貯金商品

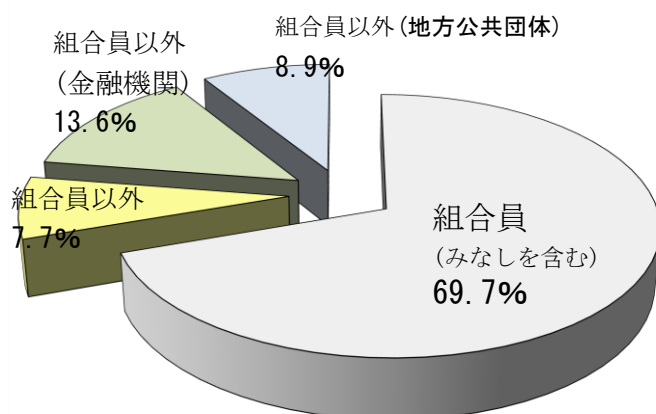
種 類	商 品 の 特 色
総 合 口 座	「貯める、借りる、支払う、受け取る」が1冊の通帳にセットされています。
スーパー貯蓄貯金	預入残高に応じて段階的な利率を適用。流動性も高く大変便利な貯金です。自動支払、自動受取はご利用いただけません。
定 期 貯 金	J Aがおすすめする貯金です。大切な資金運用に最適です。
財 形 貯 金	お勤めの方の生活設計のために給与・ボーナスから天引きし、計画的に貯蓄いただく貯金です。
スーパー定期積金	毎月の掛金と契約期間を決めて積み立てていく、将来の計画実現のための資金づくりに最適な貯金です。
当 座 貯 金	営業資金の決済口座として、小切手・手形をご利用いただける便利な貯金です。
通 知 貯 金	多額資金の短期間の運用に最適な貯金です。
納 税 準 備 貯 金	国税・地方税の納付のための納税資金を準備する目的で預け入れる貯金です。
譲 渡 性 貯 金	まとまった資金を短期運用するのに有利な貯金です。満期日前に譲渡することもできます。
積立旅行定期積金	旅行資金の計画的な積立ができます。
マル得定期貯金	年金受給者優遇金利を設定しております。

(3) 地域への資金供給の状況

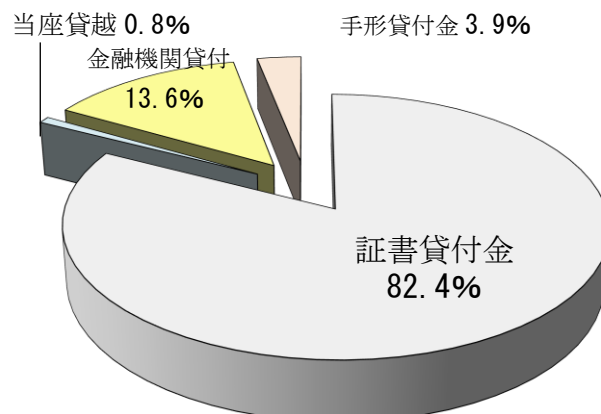
①貸出金残高

組合員をはじめ地域の皆さまへの貸出金の残高は、10,574,503 千円（うち地方公共団体等 941,201 千円）となっています。

資格別貸出金残高の状況



科目別貸出金残高の状況



②制度融資取扱状況

〔農業制度資金〕

種 類	資金の概要
かながわ都市農業推進資金	農業経営の省力化・合理化等に必要な資金を、県の利子補給によりＪＡが農業者等へ低利で貸付けする資金です。
就 農 支 援 資 金	知事から就農計画の認定を受けた青年等の新規就農に必要な資金を貸付けする無利子の資金です。
日本政策金融公庫資金	農業経営の担い手の育成、農村等地域の振興・活性化、農林漁業経営の維持安定等に必要な資金を貸付けする長期かつ低利の資金です。

〔愛川町制度資金〕

種 類	資金の概要
農 林 業 経 営 安 定 資 金	農林業者の経営の合理化を促進し、農林業の振興をはかることを目的とした資金です。
勤 労 者 生 活 資 金	勤労者の福祉の増進および健全な生活の安定に資することを目的とした資金です。
中 小 企 業 事 業 資 金	商工業者の経営の合理化を促進し、その振興をはかることを目的とした資金です。
水 洗 便 所 改 造 等 資 金	水洗便所の普及整備をはかることを目的とした資金です。

③融資商品

種 類	資金の概要
営 農 資 金	組合員の農業経営に係わる資金にご利用いただけます。
農 住 資 金	組合員の賃貸住宅・貸倉庫等の建築・修繕・増改築等に必要な資金にご利用いただけます。
事 業 資 金	組合員等が経営する事業に必要な運転・設備資金にご利用いただけます。
住 宅 資 金	住宅の新築・取得・増改築や住宅用の土地購入に必要な資金にご利用いただけます。
生 活 資 金	医療、冠婚葬祭、教育、生活改善などに必要な資金にご利用いただけます。
購 買 ロ ー ン	組合員が当組合を利用する生活に必要な資金にご利用いただけます。
Ｊ Ａ 農 機 ハ ウ ス ロ ー ン	組合員が農業用機械・設備等を取得する資金にご利用いただけます。
Ｊ Ａ 住 宅 ロ ー ン	マイホーム資金（住宅新築・取得・借換など）にご利用いただけます。
Ｊ Ａ リ フ ォ ー ム ロ ー ン Ｊ Ａ リ フ ォ ー ム ロ ー ン（ニコス型）	マイホームの増築・リフォーム・太陽光発電設備などの資金にご利用いただけます。
Ｊ Ａ 教 育 ロ ー ン Ｊ Ａ 教 育 ロ ー ン（ニコス型）	入学金や授業料などの就学資金にご利用いただけます。
Ｊ Ａ マ イ カ ー ロ ー ン Ｊ Ａ マ イ カ ー ロ ー ン（ニコス型）	自動車・オートバイの購入資金等にご利用いただけます。
Ｊ Ａ フ リ ー ロ ー ン Ｊ Ａ フ リ ー ロ ー ン（ニコス型）	多様な生活資金にご利用いただけます。
Ｊ Ａ カ ー ド ロ ー ン Ｊ Ａ カ ー ド ロ ー ン（ニコス型）	お使い道は自由です。

※上記商品一覧のうち、「（ニコス型）」の融資商品については、インターネット申込みによるお取り扱いとなります。

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項

①文化的・社会的貢献に関する事項

○ 農業振興にかかわる活動

耕作放棄地の解消・担い手の育成・茶の生産拡大を目的に、農業法人あいかわ茶株式会社を設立するとともに、愛川町半原に荒茶工場を建設し、茶の産地化に取り組んでいます。

○ 各種農業関連イベントや地域活動への協賛

J A まつりの開催や愛川町内で開かれる各種農業関連イベントへの協力など、地域との共生につとめています。

○ 高齢者福祉活動への取り組み

地域のお年寄りの憩いの場として、地区ふれあいサロンを各地区で行っています。

○ 年金相談会・休日ローン相談会等を定期的に行っています。

②利用者ネットワーク化への取り組み

組織名	会員数	主な活動内容
年金友の会	1,194 名	支所・出張所および全体での親睦旅行や出前寄席など、各種イベントを開催しています。

③情報提供活動

○ 広報誌「J A だより」の発行

地域や営農生活に関する情報を掲載し、農業・J A 活動への理解促進を行っています。

○ ホームページを通じた組合員等利用者への情報発信

広報誌と連携し、より詳しく J A 活動への理解促進を行っています。



4. 貸借対照表

平成29年8月31日 現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	68,096,352	1 信用事業負債	67,127,531
2 共済事業資産	58,418	2 共済事業負債	196,642
3 経済事業資産	55,291	3 経済事業負債	12,004
4 雑資産	133,908	4 雑負債	60,880
5 固定資産	1,928,802	5 諸引当金	130,334
6 外部出資	3,114,420	6 繰延税金負債	24,136
		負債の部合計	67,551,529
		(純資産の部)	
		1 組合員資本	5,718,235
		(1) 出資金	(531,436)
		(2) 資本準備金	(2,337)
		(3) 利益剰余金	(5,186,731)
		(4) 処分未済持分	(△2,270)
		2 評価・換算差額等	117,428
		純資産の部合計	5,835,663
資産の部合計	73,387,193	負債及び純資産の部合計	73,387,193

5. 損益計算書

平成29年3月1日から平成29年8月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
事業総利益	442,997
信用事業総利益	302,208
共済事業総利益	129,841
経済事業総利益	10,961
その他の事業総利益	△14
事業管理費	433,460
事業利益	9,537
事業外収益	43,049
事業外費用	9,446
経常利益	43,140
特別利益	14,613
特別損失	362
税引前当期利益	57,392
法人税、住民税及び事業税	5,133
法人税等調整額	5,601
法人税等合計	10,735
当期剰余金	46,656
当期首繰越剰余金	316,814
当期末処分剰余金	363,471

6. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：千円）

債 権 区 分	平成29年2月末	平成29年8月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	558,397	539,728	△18,669
危 険 債 権	63,646	59,915	△3,730
要 管 理 債 権	—	—	—
正 常 債 権	10,345,843	9,997,897	△347,945
合 計	10,967,887	10,597,541	△370,346

（注）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権
2. 危険債権
経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権
3. 要管理債権
3か月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権
4. 正常債権
上記以外の債権

7. 単体自己資本比率

平成29年2月末	平成29年8月末
23.50%	22.04%

- （注）1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）に基づき算出しています。
2. 平成28年8月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

8. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	平成29年 8月 末	計画対比	平成29年 2月 末	平成28年 8月 末
貯 金	66,977,527	102.36%	64,228,063	64,819,694
貸 出 金	10,574,503	100.77%	10,938,665	11,082,761
預 け 金	48,082,653	103.17%	46,428,952	47,529,432
有 価 証 券	9,462,846	101.34%	7,774,150	7,709,563

(注) 計画対比は、年間計画と実績との対比です。

9. 有価証券等時価情報

(1) 有価証券の時価情報

[売買目的有価証券]

(単位:千円)

	平成29年2月末		平成29年8月末	
	貸 借 対 照 表 計 上 額	当年度の損益に含 まれた評価差額	貸 借 対 照 表 計 上 額	当年度の損益に含 まれた評価差額
売 買 目 的 有 価 証 券	—	—	—	—

[満期保有目的の債券]

(単位:千円)

種類		平成29年2月末			平成29年8月末		
		貸借対照 表計上額	時価	差額	貸借対照 表計上額	時価	差額
時価が貸借 対照表 計上額を超 えるもの	国債	2,603,675	2,989,180	385,504	2,603,242	2,992,660	389,417
	地方債	3,102,274	3,411,720	309,445	3,002,294	3,310,180	307,885
合 計		5,705,950	6,400,900	694,949	5,605,536	6,302,840	697,303

[その他有価証券]

(単位:千円)

種類		平成29年2月末			平成29年8月末		
		貸借対照表計上額	取得原価または償却減価	差額	貸借対照表計上額	取得原価または償却減価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	国債	474,480	419,553	54,926	1,231,600	1,194,275	37,324
	地方債	552,810	499,984	52,825	561,210	499,984	61,225
	政府保証債	241,870	200,000	41,870	243,550	200,000	43,550
	受益証券	—	—	—	1,820,950	1,800,000	20,950
	小計	1,269,160	1,119,538	149,621	3,857,310	3,694,260	163,049
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	受益証券	799,040	800,000	△960	—	—	—
	小計	799,040	800,000	△960	—	—	—
	合計	2,068,200	1,919,538	148,661	3,857,310	3,694,260	163,049

- (注) 1. 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
2. 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

以 上



県央愛川農業協同組合

〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 747

電話:046-286-2111(代) FAX:046-285-4238

URL:<http://www.jakanagawa.gr.jp/aikawa/>